

登園届（保護者記入）

薫る風・上原こども園長殿

入所児童名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日生

（病名） （該当疾患に☑ をお願いします）

<input type="checkbox"/>	溶連菌感染症
<input type="checkbox"/>	マイコプラズマ肺炎
<input type="checkbox"/>	手足口病
<input type="checkbox"/>	伝染性紅斑(りんご病)
<input type="checkbox"/>	感染性胃腸炎 (細菌性、ウイルス性など人から人への感染の恐れがある胃腸炎)
<input type="checkbox"/>	その他の胃腸炎(お腹の風邪等を含む、嘔吐・下痢の症状)
<input type="checkbox"/>	ヘルパンギーナ
<input type="checkbox"/>	RSウイルス感染症
<input type="checkbox"/>	帯状疱疹
<input type="checkbox"/>	突発性発疹

(医療機関名) \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日受診)において病状が回復し、  
集団生活に支障がない状態と判断されましたので \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日より登園いたします。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

保護者名 \_\_\_\_\_

※保護者の皆さまへ

保育所は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが1日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入および提出をお願いします。

令和5年度1月作成

※インフルエンザの登園届、伝染性膿痂疹（とびひ）の治癒証明書は別紙にて提出

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服開始後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水泡・潰瘍が発症した数日間(量は減少していくがウイルスは咳や鼻水から1～2週間、便中からは数週間排出されているため注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(りんご病)	発疹出現前の1週間	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 (細菌性、ウイルス性など人から人への感染の恐れがある胃腸炎)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが便中にウイルスが数週間排出されているため注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり普段の食事がとれること
その他の胃腸炎 (お腹の風邪等を含む、嘔吐・下痢の症状)	—	嘔吐、下痢等の症状が治まり普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(量は減少していくがウイルスは咳や鼻水から1～2週間、便中からは1ヵ月程度排出されているため注意が必要)	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	咳などの呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
突発性発疹	—	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日経過し、かつ解熱した後2日経過していること(乳幼児にあっては、3日経過していること)

※感染しやすい期間を明確に掲示できない感染症については(—)としている。